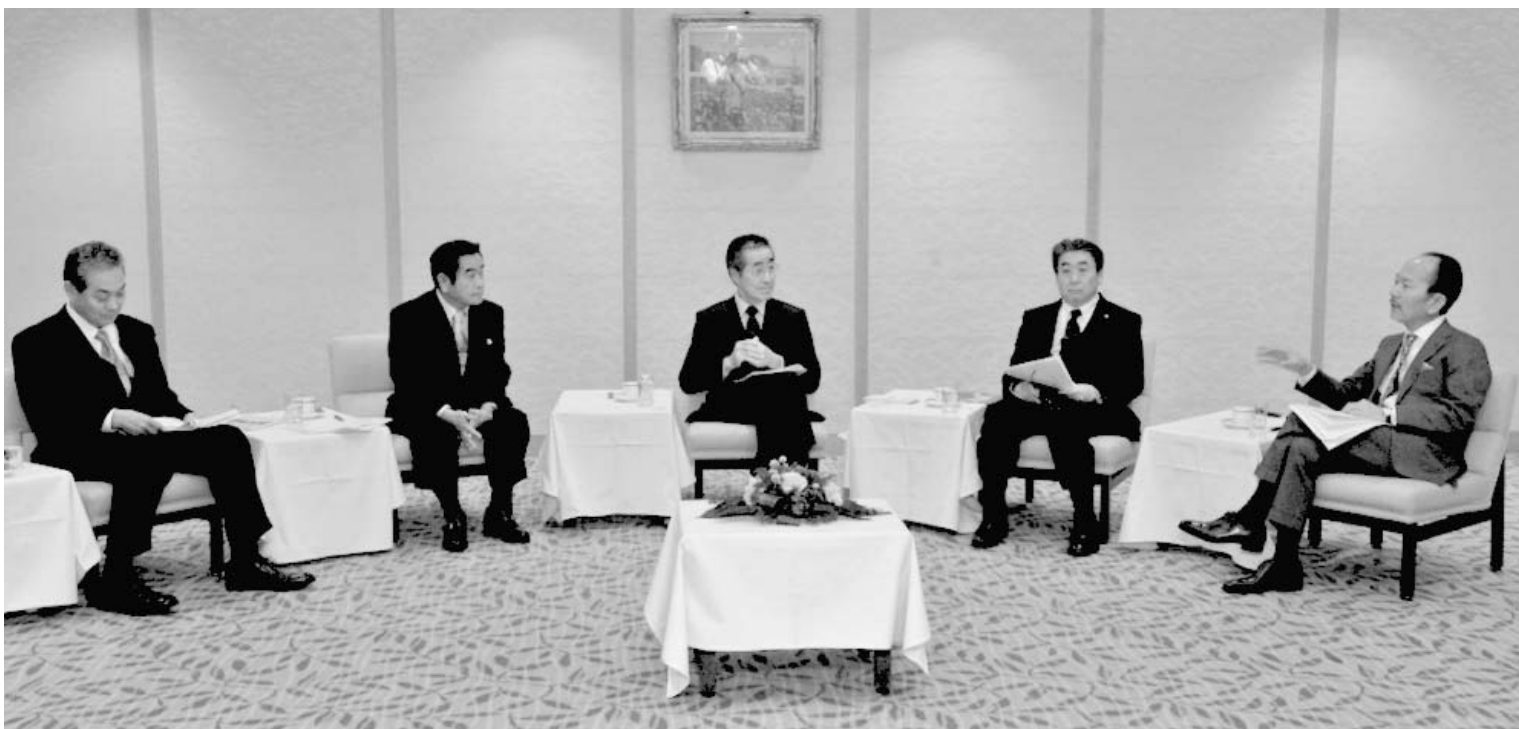


座談会

次世代モノづくりの必要条件を探る

進展するグローバルモノづくり



(右から) 井口社長、長谷川社長、古川会長、後藤社長と井水本社長

環境変化への対応策は…

井水 新年明けましておめでとうございます。昨年を振り返りますと、年初は回復の兆しを感じられましたが、後半になると円高、株安が顕著になりました。初めにそれぞれの事業内容、昨年と今年の景況について皆さまからお聞きしたいと思います。井口さんからお願いします。

井口 当社はボールドランスファ、落下防止装置、そしてターンテーブルを製造しています。日本では使われている駐車場ターンテーブルの半分は当社の製品ではないかと思っています。部品メーカーと装置メーカーの二つの顔を持っています。

売り上げは08年をピークに3割減で、09、10年と横ばいの状態です。業界を見ても当社と同規模の企業の09年度と10年度の実績を比較すると、受注については増加した企業、減少した企業が各40%、横ばいが20%。しかし収益面では増加した企業はわずか20%、横ばいが30%、減少した企業が50%と言われています。国内の需要に関しては、大きな成長という点ではあまり期待が持てません。いま一度、営業戦略を見直す必要があります。

井水 今代理店を主に販売していますが、代理店が攻めている太い血管だけでなく、我々は毛細血管を回らなければならない。営業担当者一人ひとりが持つ情報を共有できるよう、国内事業所をつなぐテレビ電話などを活用しています。

井水 海外事業はいかがでしょうか。

井口 海外、特に韓国での事業は日本と比較にならないくらい好調です。現地法人「ISB KOREA」では昨年から工場のキャパシティを超えた注文をいただき、生産が追い付かない状況です。5年前に設立しておいて良かったと感じています。増設、増員を検討しており、社員が日本から出向することも考えています。一方で中国向けの輸出が多いため、いわゆるチャイナリスクを懸念しています。当社は小さな会社ですが、国内事業所に計5カ国の社員がいる多国籍軍です。今年はアジアに注力する上で、ベトナム人やタイ人の採用も考えています。外国人には明るく前向きな人が多く、企業にとって刺激になります。

(次ページに続く)

業界トップが語る

出席者

井口 機工製作所社長 井口 薫氏
金属技研社長 長谷川 数彦氏
ソディック会長 古川 利彦氏
日進工具社長 後藤 勇氏
《司会》日刊工業新聞社社長 井水 治博

モノづくりを取り巻く環境が大きく変化している。2008年秋のリーマン・ショックは欧米から中国・アジアへのパワースhiftを決定づけた。加えて「コスト」「品質」「納期」といったモノづくりの3要素の見直しも求められている。こうした状況の中、次世代のモノづくりに向けて新局面を切り開いている企業がある。モノづくりの現状や課題、その対応策、グローバルなモノづくりに求められる条件などについて、井口機工製作所の井口薫社長、金属技研の長谷川数彦社長、ソディックの古川利彦会長、日進工具の後藤勇社長に各業界を代表して語ってもらった。(司会は井水治博日刊工業新聞社社長)

TURN TABLE

Turn the world with ISB

スムーズな回転から、スマートな展開を。

ISBのターンテーブルの原点は、戦艦大和の砲塔の回転基部にまでさかのぼります。長い歴史に磨きあげられてきたISBの技術力は、いまやアミューズメント施設のアトラクションから、モーターショーの演出、華やかなファッションイベント、クリスマスシーズンを彩るツリーまで、多様な場面で「回転」を通じて、生活をより豊かにする縁の下で力持ちとして働いています。ショッピングセンターやマンションのパーキングで日々、クルマを回転させている駐車場用ターンテーブルでも、ISBはNO.1の納入実績*を持っています。

長年の実績に裏打ちされた確かな技術を持つISBのターンテーブル。フラットな基礎にわずか1日で設置できる迅速かつシンプルな施工性も備えており、その活用シーンは、プロフェッショナルなビジネス用途から個人のガレージにまで、大きく広がりはじめています。

※メーカー別駐車装置完成実績のターンテーブル部門で日本No.1。(平成21年度 社団法人立体駐車場工業会調べ)



厚さ85mm、
超薄型ターンテーブル、誕生。

株式会社 井口機工製作所

IGUCHI KIKO CO.,LTD. URL <http://www.isb-iguchi.com/> E-mail turntable@isb-iguchi.com

本社 大阪支店 名古屋支店 練馬工場 府中工場
〒178-0064 〒546-0002 〒453-0832 〒178-0064 〒183-0035

東京都練馬区南大泉 1-20-7
大阪府大阪市東住吉区杭全 6-1-11
愛知県名古屋市中村区乾出町 2-13-203
東京都練馬区南大泉 1-22-9
東京都府中市四谷 5-40

TEL.03-3923-1211 TEL.06-6710-2111 TEL.052-486-7557 TEL.03-3923-1211 TEL.042-361-8783

FAX.03-3923-8100 FAX.06-6710-1117 FAX.052-486-7565 FAX.03-3923-8100 FAX.042-360-7899

TAIWAN Office 6F~1, No.888, Ching Kuo Road, Taoyuan, Taiwan, 330 TEL.03-250-0451 FAX.03-250-0548
ISB KOREA CO., LTD 119-1, Banwol-Dong, Hwaseong-Si, Gyunggi-Do, 445-330, Korea TEL.031-203-1570 FAX.031-203-1548